

## タイムテーブル

8:30 }	モーニングセミナー 「急性肝障害の発症メカニズムと治療～成因と重症化機序～ ウイルス性 (HAV, HBV, HCV, HEV) ・自己免疫性・薬剤性」 共催 アッヴィ合同会社
9:20	司会 持田 智 (埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科) 演者 國府島 庸之 (国立病院機構九州医療センター 消化器内科)
9:20 }	開会の辞 井戸 章雄 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学)
9:25 }	シンポジウム1 「ALF/ACLFの治療 (移植含む)」 司会 安部 隆三 (大分大学 救急医学) 日比 泰造 (熊本大学 小児外科・移植外科) 【基調講演1】「移植待機患者から見たわが国の急性肝不全患者の現状」 演者 玄田 拓哉 (順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科)
10:35	【基調講演2】「30年にわたる急性肝不全の臨床経験から学んだこと」 演者 井上 和明 (国際医療福祉大学成田病院 消化器内科) 【公募演題】4演題
10:35 }	一般演題1 座長 高見 太郎 (山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学)
11:00 }	パネルディスカッション1 「自己免疫によるALF (irAE含む)」 司会 海老沼 浩利 (国際医療福祉大学医学部 消化器内科) 高木 章乃夫 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 肝・腎疾患連携推進講座) 【基調講演】「わが国の自己免疫による急性肝不全およびLOHFの実態と課題」 演者 中山 伸朗 (埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科) 【公募演題】3演題
11:45 }	一般演題2 座長 及川 恒一 (東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科)
12:10 }	ランチョンセミナー 「C型肝炎の最新の治療戦略」 共催 ギリアド・サイエンシズ株式会社 司会 井戸 章雄 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学) 演者 疋田 隼人 (大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学)
13:00	

<p>13:00 }          13:55</p>	<p>パネルディスカッション2 「ALF/ACLFと微小環境（がん免疫含む）」 共催 エーザイ株式会社</p> <p>司会 加藤 直也（千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学） 寺井 崇二（新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野）</p> <p>【基調講演】「レンパチニブが肝癌の腫瘍微小環境に引き起こす免疫変容の可能性を探る」 演者 山内 理海（広島大学病院 消化器内科/がん化学療法科）</p> <p>【公募演題】2演題</p> <p>【指定演題1】「肝細胞癌に対する様々な薬剤による肝癌免疫微小環境の変化」 演者 岩本 英希（久留米大学医学部 内科学講座消化器内科部門）</p> <p>【指定演題2】「肝腫瘍生検組織を用いたCD8浸潤による切除不能肝細胞癌に対する全身化学療法の効果予測」 演者 栗野 哲史（飯塚病院 肝臓内科）</p>
<p>13:55 }          14:20</p>	<p>一般演題 3 座長 中本 伸宏（慶應義塾大学医学部 消化器内科）</p>
<p>14:25 }          15:25</p>	<p>コーヒーブレイクセミナー 共催 中外製薬株式会社</p> <p>司会 泉 並木（武蔵野赤十字病院）</p> <p>「肝細胞癌へのがん免疫療法と腫瘍微小環境」 演者 富樫 庸介（岡山大学学術研究院医歯薬学域 腫瘍微小環境学分野）</p> <p>「複合免疫療法時代における肝癌の治療戦略」 演者 上嶋 一臣（近畿大学医学部 消化器内科）</p>
<p>15:25 }          15:50</p>	<p>一般演題 4 座長 柿坂 啓介（岩手医科大学 内科学講座消化器内科）</p>
<p>15:50 }          15:55</p>	<p>閉会の辞 日比 泰造（熊本大学 小児外科・移植外科）</p>